(様式３)

2023年度　札幌映像クリエイター支援補助金　対象事業指定申請書

（知的財産保有型）

年　　月　　日

（あて先）

一般財団法人さっぽろ産業振興財団理事長　様

申請者　住所

法人・団体名

代表者　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

「札幌映像クリエイター支援補助金」対象事業の指定を受けたいので、下記のとおり関係書類を添えて申請します。なお、補助金の対象となる映像を完成させるとともに、2023年度札幌映像クリエイター支援補助金交付要綱の内容について遵守することを確約いたします。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| １ | 補助対象経費/見積額 | 円 |

＊経費内訳書の対象経費の合計額を記載

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| ２ | 補助金交付予算額 | 円 |

＊経費内訳書の補助額の合計額を記載（但し、交付予算上限は10,000,000円のため、それ以上の場合は10,000,000円と記載）

３　添付書類　＊札幌映像クリエイター支援補助金交付要綱第８条に定める資料

（１） 宣誓書（様式５）

（２） 申請者の定款又はこれに類する規約

（３） 申請者の直近の市税の納税証明書　＊直近の市税の納税証明書（指名願用）

（４） スケジュール（コンテンツ制作・編集作業）

（５） スタッフ一覧

（６） 経費内訳書（別紙３）

（７） 収支計画表

（８） コンテンツ内容の企画書

＊事業計画書の内容は、審査基準の対象となりますので、詳しく記入してください。

＊提出する際は、赤字の部分は削除してご提出ください。

申請者概要

|  |  |
| --- | --- |
| 法人・団体名個人事業主名 |  |
| 代表者職・氏名 |  |
| 住所（所在地） | 〒　　　－北海道札幌市＊札幌市内に事業所を有していない場合は、補助金申請の対象外となります。 |
| 電話番号 |  |
| ホームページ |  |
| 設立年月日 |  |
| 構成員 |  |
| 沿革 |  |
| コンテンツ制作の実績 | ＊実績の概要がわかるものであれば別の様式によることができます。（公開年・作品名・受賞歴・再生回数・ダウンロード数などを記載する）例：2015年、アイヌの歴史(映画)、国際短編映画祭優秀賞例：2020年、札幌の恋（アニメ）、100万再生①②③④⑤ |
| （事務担当者連絡先） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

共同制作者概要　＊共同制作者がいる場合は記入ください

|  |  |
| --- | --- |
| 法人・団体名 |  |
| 代表者職・氏名 |  |
| 住所（所在地） | 〒　　－ |
| 電話番号 |  |
| ホームページ |  |
| 概要 |  |
| （担当者連絡先） |  |
| 役職 |  |
| 氏名 |  |
| 電話番号 |  |
| e-mail |  |

＊共同制作者の概要がわかるものであれば、別の様式によることができます。

＊申請者が、共同制作者に支払う経費も、補助金経費対象となります。

事業計画書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (1) | 区分　（該当に◯） | **映画　　アニメ　　ドラマ　　ドキュメンタリー　　その他** |
| (2) | コンテンツのタイトル |  |
| (3) | コンテンツの内容（審査基準表①-①）（審査基準表①-②）（審査基準表①-③）（審査基準表①-④） | **コンテンツの魅力**＊「ヒットするだろう」「視聴したい」「ダウンロードしたい」と思わせるコンテンツであるかを、時事的な事象、個人的経験、原作、世相等を織り交ぜながらその魅力を記載すること。またコンテンツの内容の魅力だけでなく、カメラワーク・演出方法・音楽・売り出し方・トレーラーが映画賞を受賞など独自性や特徴があればそれらも記載する。 |
| **コンテンツのフォーマットとジャンル**＊分数や話数、アクション、コメディ、ドキュメンタリー、アニメーションなどの情報を記載ください。 |
| **ログラインとテーマ**＊ログラインは１〜２文で作品内容を端的に表したもの。テーマは鑑賞後や体験後、視聴者やユーザーに何を感じてもらいたい作品なのかを記載すること。 |
| **シノプシス(ストーリー)**＊起承転結、三幕構成を意識した形で、作品内容のあらすじを記載すること。 |
| **参考文献・関係者へのヒアリング・ストーリーの下調べ**＊本企画を第三者に伝える上で、イメージをしやすいビジュアル等があれば別添で付すこと。 |
| (4) | 企画の背景（審査基準表①-③）（審査基準表②-①）（審査基準表②-②）（審査基準表②-③）（審査基準表④-③） | **狙うターゲット層**＊年齢層、社会的区分け、趣味嗜好など |
| **想定するリクーププラン（予算）**＊制作・編集・配給・宣伝の予算を記載し、それら資金の調達方法と、それら費用を回収する想定収益プランを記載ください。＊補助対象経費外の項目も含めて記載ください。＊事業収入や企業協賛、他の公的支援制度の活用予定等の収入見込みについても漏れなく記載すること（最終的な状況は報告書に記載）。 |
| **コンテンツの販売・公開を目指すための具体な計画**＊イベントやマーケット、映画祭などへの出展を計画している場合は、映画祭名・開催国・イベント日・映画祭規模・出展部門等を記載。複数ある場合は複数記載。＊合わせて参加理由としてなぜ、その映画祭に出展するのかなどを記載すること。例：アニメを中心に扱うマーケットであるため、アニメコンテンツの放映先を獲得するのに、適正なマーケットであるため。＊参加形態についてもコンペティションに応募し、プレミア上映など具体に記載すること。＊放映や公開、販売先など具体に計画している内容を露出媒体・放映国・放映予定日・想定される視聴者数・総露出時間・クロスメディア展開・SNS情報発信などを含めて記載。 |
| (5) | 制作体制（審査基準表③-①）（審査基準表③-②） | **関与する企業（制作、協賛、協力企業など）**＊開発・制作・編集において、関与する企業とその役割を記載ください。 |
| **人材**＊脚本・監督・制作スタッフ・キャスト・声優など、本コンテンツ制作の質に関わる人物の名前、経歴、関わり方などを記載ください。 |
| (6) | 撮影と編集（審査基準表③-②） | **撮影期間**　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日(延べ　　日間）**編集期間**　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日(延べ　　日間）**撮影地・編集場所** |
| (7) | 作品を活用したプロモーション展開への確認 | 本補助金申請では、以下の承諾が必須でございますので、確認・承諾の意思として□部分にチェックマークをお付けください。□ 札幌市が行うセミナーや事業説明会等で、札幌市及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団が本補助金で制作した映像を利用することについて承諾する。（＊本助成金では本映像の放映・公開後に、助成金事業の説明会などで取組みの一例として紹介することがございます。利用する場合は、都度双方の協議の上決定いたします）□ 札幌市及び一般財団法人さっぽろ産業振興財団が、本補助金に係る作品名・映像・写真などの素材を活用しシティプロモート等の取り組みで利用することについて承諾する。□ 本補助金に係る制作物、宣伝広告物やWEB宣伝ページ等が作成された場合、札幌市映像制作補助金・札幌フィルムコミッション・サッポロスマイルロゴ等を記載することについて承諾する。 |
| (8) | 知的財産保有に関する事項(審査基準表④-①)(審査基準表④-②) | ＊申請者は本補助金で制作するコンテンツの知的財産保有者あり、自らが作品を販売する権利を有するものでなければならない。＊原作を使用してコンテンツを製作する際には、原作使用許諾契約書をどこと交わすものなのか、また契約書案も別途提出すること。＊監督や制作会社に対してコンテンツの権利帰属契約を結ぶ場合、脚本家の創作した脚本の著作権の譲渡を受けることが必要な場合は、その旨をここに明記し、契約書案が既にある場合は、それを別添で付すこと。＊契約書作成において、弁護士などへの外部委託を行なう場合は、弁護士名・事務所名を記載すること。 |